

みなとつぷ

Takanawa
Community News Magazine

高輪地区情報紙

2015年7月
Vol.27

三田4・5丁目・高輪
白金・白金台

発行：高輪地区総合支所 協働推進課
編集：みなとつぷ編集室



表紙絵 汚れなき森
2013年サロン・ドートンヌ展入選
今井記念館蔵

【作者】画家・今井記念館館長
今井みどりさん（白金在住）

今井記念館
港区白金4-7-11
電話番号 03-3444-5602
（予約制）

CONTENTS

2 街が変わる

「白金の丘学園」が開校！

3 この街にこの人あり

竜 雷太さん（俳優）



4 地域のあしあと

高輪地区の坂①

6 活かそう地域の商店街

プラチナヒルズ商栄会

7 わたしだって地域の「員」！

チワワのまめちゃん

安心・安全に国境なし

大使館員のための防災訓練

8 地域で活躍する若者たち

東海大学たかなわ
子どもカレッジ

ただいま夫婦で子育て中

8 区からのお知らせ

港区平和都市宣言30周年に寄せて

今年には戦後70年、港区で平和都市宣言をして30周年になります。戦争の体験者も少なくなり、記憶も薄れつつあります。私の体験を皆様にお伝えしたく筆をとりました。

太平洋戦争の一番激しい昭和20年、私は呉の軍港が見える風光明媚な丘の上にある国民学校の児童でした。

女子の服装は「モンペ」をはき、防空頭巾をかぶり、ランドセルを背中に救急袋を斜め掛けて持ち物には全て名前・住所・本籍・親の名前・血液型を書いた名札が縫い付けられており、班ごとに大声で軍歌を歌いながら登校しました。

校舎入口の奉安殿・二宮尊徳銅像に最敬礼をして教室に入りました。校庭の鉄棒も軍へ物資として没収されてなく、朝礼後は、近くにある海軍墓地の清掃、空襲に備えて防空演習をしたりで勉強どころではありませんでした。

各戸の窓ガラスは白い紙テープを飛散防止に備えて貼り、白壁は目立ち空襲の標的になると、黒く塗られていました。家庭では、燈火管制のため子どもは早く寝かされ、警戒警報のサイレンが鳴ると防空頭巾を被り横穴式防空壕に避難しましたが医師の父は救急活動のため出かけて行きました。

7月1日夜半から2日未明にかけて、B29機による焼夷弾投下で呉市街地は火の海となり、私の家も学校も焼失し、焼野原となりました。

食べ物無く、煤だらけで10キロ程歩き郊外の別家に着いたのは、その日の深夜でした。呉には海軍鎮守府・海軍工廠があり何度も空襲に遭いました。

8月6日、母の実家のある香川県へ疎開する朝広島空がピカッと光り、大音響がして空気振動を感じ、大きな「キノコ雲」が広がり色が変わっていく新型爆弾（原子爆弾）の投下を見ました。

午後、呉駅より汽車で尾道に向かいましたが途中何回も長時間停車し、連絡船に間にあわず私達は野宿しました。8日夜乗船し、船内で福山の空襲を見ました。翌日やっと母の実家にたどり着きました。

8月15日正午、玉音放送を祖父達と聞きました。もう戦争はイヤ！世界の平和を祈念してやみません。

（担当／明石）

街が変わる



白金に小中一貫教育校「白金の丘学園」が開校!

平成27年4月、港区内2校目となる小中一貫教育校「白金の丘学園」が開校しました。「白金」の地域に、旧朝日中学校の斜面「丘」に建てられた校舎のイメージから、地域とともに発展することを願って「白金の丘学園」と名付けられたそうです。平成24年7月から2年余りをかけ完成した地上6階建ての鉄筋コンクリート造りの校舎、外観は美しい曲線を描きながら、縦横に広がるモダンな建物として周囲の注目を集めています。

開放感のあるエントランスなど建物の内部を見学しました。

細部に気配りのある校舎

建物は低層棟と高層棟に分かれており、手前の低層棟には体育館、室内プール、400人収容のホールなどに加え、一般開放する地域ラウンジが設けられ、地域住民にはうれしい配慮がされています。屋上は全面人工芝の校庭。陸上競技用トラックをはじめ、野球、サッカー、テニスコートも整備され、子どもたちがのびのびと運動できる環境が整っています。

奥の高層棟には教室、図書室、ランチルームなどがあります。教室はゆったりとしたスペースを確保し、学年ごとに異なるインテリアの色が温かみがあって素敵です。

4階にはすべての学年が集う場所として使える空間がつけられ、ランチルームでは1年生から9年生まで奇数年を組み合わせるなど異学年交流の場となっています。

床はゴムチップ材の使用で消音効果が施され、階段を取り巻く壁には、子どもたちが楽しく移動できるように等身大の動物の絵が描かれていて気配りが伝わります。とりわけ、ほとんどの教室から見える緑の木々が、都心とは思えない心安らぐ空間を作っていて感動的です。子どもたちの豊かな学びの場としての素晴らしい校舎です。



↑地域住民も利用できる地域開放スペース



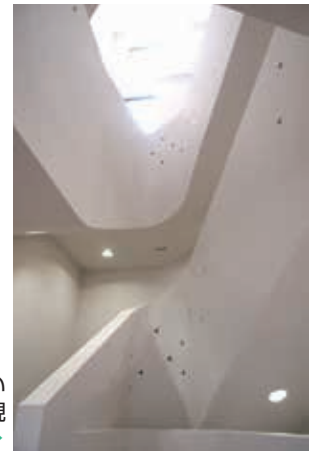
↑緑が見える開放感のある教室



↑低層棟屋上の人工芝のグラウンド



↑グラウンドの下にある体育館。最新技術でグラウンドからの振動を最小限に抑えている



曲面を多く使いやさしさを表現している階段 →



↑階段の各階に違った動物の絵が描かれている



↑屋上から光と風を取り入れる高層棟の吹き抜け



↑高層棟をリボン状に連絡するテラス

新しい学園

旧三光小学校・神応小学校・朝日中学校のそれぞれの進級生に、新1年生100名、新7年生60名が入学し、初年度（6月9日現在）は小学生407名、中学生113名、全体で520名の生徒がこの素晴らしい校舎で学び、運動し、交流を深めます。

校長1名、副校長3名を含む先生方が一丸となって「世界で活躍する力を育て、社会的に自立する人間づくり」を進めています。

小中一貫教育について伊藤俊典校長先生にお話を伺いました。

港区が推進する「幼・小中一貫教育」の指針に基づき、9年間を従来の6—3制ではなく、4—3—2制を採用することで、継続して生活、健康、学力の向上に向けたきめ細かい指導ができ、また、中学校へ進学する際、新しい環境に不安やストレスを抱える「中1ギャップ」の課題を解消し、子どもの学びを円滑に接続することも小中一貫教育が目指すものの一つです。

異学年合同授業、全校一斉道徳授業、交流給食などは小中一貫教育ならではの試みです。運動会は小中別々ですが、それぞれに児童や生徒が参加する種目を入れています。また、学芸会は合同で行います。教職員においては、学びの系統性、連携性、課題を出し合うことでより良い結論を導くことができることなどから職員室も小中一緒となっています。

地域とともに

開校以来、子どもたちも新しい環境になじみ授業や学校行事に積極的に取り組む姿に熱気を感じています。地域の力でできたこの「白金の丘学園」を地域とともに育てていきたいと思っています、と先生は最後に強調されました。

見学を終えて

新たに誕生した素晴らしい校舎、その入り口正面には、旧朝日中学校のシンボルでもあった榎の木がそのまま残され、登校してくる生徒たちを迎えているようです。新しい校舎で、行き届いた教育環境の中で、子どもたちがどのように成長していくのか楽しみです。

見学に際し、設計者の一人である田辺裕美さんに案内及び説明をしていただきました。

この街にこの人あり

俳優 竜 雷太さん

年齢を味方にする俳優でありたい

テレビドラマなどで活躍の俳優の竜雷太さん。テニスの練習の後、スポーツクラブのレストラんでお話を伺いました。

俳優を目指されたのはいつ頃からですか？

最初は演出家を目指して日大芸術学部に入りましたが、その頃から既にテレビにでていましたので、俳優コースに転科を勧められ、俳優の道に進むことにしました。アメリカの医師を主人公にした「ベン・ケーシー」というドラマを知っていますか。視聴率50%を超えた大人気ドラマで、昭和35、6年頃、そのCMにでていたのが私です。その頃、ドラマはフィルムでしたが、CMはなんと生放送だったのです！生ですからとちることができないのですごく緊張しました。しかも、その頃はCMをやるTVタレントがいま

それからアメリカに行かれましたね？

昭和38年松竹に日本映画を見学に来ていたサンフランシスコ州立大学の講師のタンタス氏が「馬鹿まるだし」という山田洋次監督作品で端役を演じていた私の演技を見て留学を勧めてくれました。その方の推薦で、幸運にも留学が決まったのです。その頃、留学するのは大変な時代でアメリカ大使館の面接までありました。女性の大使館員から「おまえは有名な俳優なのか」と尋ねられ、「今は有名ではないが、そのうち有名になる」と答え合格しました（笑）。

アメリカの大学ではどんなことを学びましたか？

アメリカのサンフランシスコ州立大学のドラマ学科に入り、英語の勉強をしながら演技の勉強をしました。アメリカには1年7ヶ月いました。卒業する時、学科の学生全員で「羅生門」の下

ラマを演じました。とても感動的でした。

アメリカの大学で学んだことは「柔軟性」、「対応力」です。

いろいろな役をこなせるという「柔軟性」と相手の演技に合わせる「対応力」です。そのことが今の演技にも生きています。

「竜雷太」という芸名の由来は？

本名は長谷川龍男ですが、長谷川という姓は長谷川一夫さんなど名俳優が多いので目立たないぞ、いっそテレビドラマの主人公大岩雷太にしたらどうかと言われました。自分の名前を一字位入れてほしいと頼み、龍という字を竜に変えて、竜雷太という名前になりました。

テレビドラマ「これが青春だ」で主役に抜擢された時ですか？

このドラマは「主人公大岩雷太のヨットが転覆した所を漁師の青年に助けられたのち、ロンドンでの留学経験を活かして南



【プロフィール】 竜 雷太 (りゅう らいた)

本名 長谷川龍男。1940年生まれ。大阪府箕面市出身。小学生、中学生時代は舞鶴で生活。高校時代に大阪に戻り、その後日本大学芸術学部へ入学。国費留学でアメリカに渡り2年弱アメリカで演技の勉強をし、帰国。1966年、青春テレビドラマ「これが青春だ」、「でっかい青春」などに出演後、1972年からのテレビドラマ「太陽にほえろ！」で石塚誠刑事（通称、ゴリさん）を10年間演じる。その間、テレビ各局にも出演し1983年、「金曜日の妻たちへ」で新しい境地を開拓する。その後はテレビ、映画で、あらゆる分野の役をこなす貴重な存在の俳優として多くのファンを掴む。CMもテレビ草創期から出演。芸能生活50年を迎える。趣味はテニスなど多彩。ご子息はギタリストで現在、主に韓国で活躍されている。

のクラスの担任を務める。そしてサッカーを通じて生徒たちに人間教育を説き、心と心のふれあいを図っていく」というストーリーです。私はアメリカから帰ったばかりの時でした。第一回が「海から来た男」というテーマで、岡田晋吉プロデューサーから「おまえにぴったりの役がある」と言われ、大岩雷太役に抜擢され

ました。1966年から1年間出演し、大好評でした。続いている青春もの「でっかい青春」でも主人公竜雷太を演じました。「でっかい青春」も大ヒットでした。「太陽にほえろ！」に刑事役で10年出演しましたね？

「太陽にほえろ！」は、刑事課捜査第一係の刑事たちの活躍を描いたテレビドラマで、日本の刑事ドラマの代表格とも称される作品です。1972年からなんと14年間続いた長寿番組です。それまでは、刑事一人一人の個性を前面に出して描いたドラマはなかったのです。それぞれの刑事の個性が視聴者に親しまれ、長寿番組になりました。

私は、「ゴリ押し」のゴリさん」と言われる石塚誠役で10年間出演しました。5年で降板を申し出ていたのですが、結局10年間続けてしまいました。

共演した石原裕次郎さんの思い出は？

頭のよい包容力のある人でした。俳優としてはもとより、お兄さん（慎太郎さん）に引けを取らず政治家にも向いていたのではないのでしょうか。お酒が好きで昼からビールを飲んでいました。撮影が終わると夜も皆で飲みにいきました。

長く同じ役をやっていると、視聴者にイメージが固定されてしまいませんか？

そうですね。イメージが固定化されることは良い点と悪い点があります。良い点はあのゴリさんかと親しまれ、覚えられることがあります。私は、良い点を生かすことを考えています。

映画とテレビドラマについて

私が仕事を始めた時期は映画全盛期の時代でテレビがやっと普及し始めた頃でした。それから50年、今や映画に劣らず、テレビドラマも全盛になっています。私達がテレビドラマを育てたという自信を持っています。

いろいろなドラマにでられていますが、印象に残る作品は？

20代では「これが青春だ」、30代では

「太陽にほえろ！」、40代で「金曜日の妻たちへ」です。年齢に合った役を演じることができ、うまくステップアップすることができました。「金曜日の妻たちへ」で初めて、普通の家庭の男性役を演じることができ幅が広がりました。そして、いろいろな方に竜雷太を知ってもらうようになりました。

台詞を覚えるのが大変でしたか？

感情が入りやすい役だと覚えやすいですが、感情が少なく長い台詞が続く場合は覚えるのが大変です。また、自分が入り込めない役を与えられた時の台詞は覚え難いこともあります。若い頃は、苦勞なく覚えたのですが、年をとるにつれ覚えにくくなりますね。

歩きながら、風呂に入りながら、いつもぶつぶつ言って台詞を覚えていきます。年を取るにつれ、それに合った役をやってみたいですね。年相応の魅力を表現できればと思います。つまり、年齢を味方にする俳優でありたいですね。

高輪地区にどの位住んでいますか？この地区の印象は？

白金、白金台に35年以上住んでいます。当時は電車がなく、のんびりしていて、プラチナ通り沿いには畑が残っていました。プラチナ通り沿いのガソリンスタンドは今もよく利用しています。このスポーツクラブにも20年通っています。身体を動かしたり、風呂に入ったりして気分転換しています。この地域は大好きですし、この雰囲気はいつまでも残って欲しいと思います。

取材を終えて

はつらつとして若々しくとも75歳の年齢を感じさせません。終始笑顔、はっきりとした話し方は、人を引きつける魅力にあふれていました。さすが芸歴50年の俳優さんの貫禄でした。

(担当/安藤、松島、太田、梶)

① 天神坂 *tenjin-zaka*

清正公(覚林寺)前の桜田通りを渡ると天神坂があり、坂の傾斜は途中まで急な勾配で、登ると二本榎通りに達する。天神坂の由来は、かつて、坂の南に寺があり、その境内に菅原道真(天神様)を祀る祠があったことによると言われている。天神坂上がり口近くに古壽老稲荷神社があり、1678(延宝6)年頃、麻布飯倉片町付近から現在地に遷座し、江戸時代は小女郎稲荷とも言われていた。



天神坂

毎年5月4・5日、戦国武将・加藤清正ゆかりの「清正公大祭」があり、天神坂に多くの露店が坂上までずらりと並び、大変な賑わいを見せている。

また北側に、狭く折れ曲がり傾斜のきつい坂道があり、上ると高松中学校正門に至る。むかし、この坂下の野原一面に葎が生い茂っており、坂上から葎原を見渡すことができたので、葎見坂(吉見坂)と名付けられたという説もある。



清正公大祭の様子



古壽老稲荷神社

地域のおしあと 高輪地区の坂 ①

高輪地区は、全体に南北に長い丘陵地で、その昔、東側は海に面した斜面で、坂の多い地形です。地区内の名前のついている坂だけでも18箇所を数え、その由来も様々です。

今号では、坂そのものの由来はもちろんですが、その周辺やエピソードなども探ってみました。お近くの坂を再認識したり、少し遠い坂道へお散歩に出かけてみると、お楽しみいただけましたら嬉しいです。



② 聖坂 *hijiri-zaka*

聖坂の名前の由来は、この道が古代中世の通行路で商人を兼ねた高野山の僧(高野聖)が開き、その宿所もあったためと言われている。



昭和2~3年頃の亀塚稲荷神社：神社本殿の向きが、現在と異なる

1590(天正18)年、徳川家康はここを通って江戸に入って来たという。本道は古奥州街道にあたり、江戸開府以来、東国と西国を結ぶ主要道路だった。1601(慶長6)年、家康により近世の東海道(現在の第一京浜)が開かれるまで、この道が東海道だった。

聖坂には潮見坂[㊦]や三田の寺町に通じる幽霊坂[㊧]が接し、坂上は伊皿子坂・魚籃坂[㊨]に通じる。

道沿いには、幕末フランス公使館がおかれた済海寺、ロマン溢れる竹芝伝説の残る亀塚公園、三田台公園には伊皿子貝塚と堅穴住居の復元模型がある。

また浮世絵にも描かれる月の岬等々、歴史・物語の多く残る地である。そんな中で丹下健三設計のクウェート大使館のモダンな建築物にも興味を引かれる。

坂の途中には、亀塚稲荷神社があり、なんと!女性宮司さまで、色々お話を伺った。その昔、月の岬と言われた亀塚の上に酒壺があり、夜な夜な白い亀がお酒を飲みに来ていた。ところが一夜の嵐で石となってしまい、人々はその亀石を祀っていた。後年、太田道灌がここに物見台をおいたとき、守護神として山上に社を創建した。その後現在地に移され、地元の鎮守として今日に至っている。



聖坂

③ 桂坂 *katsura-zaka*

桂坂の名前の由来は、このあたり葛がはびこっていたからという説の他に、昔、鬘をかぶった僧侶が、品川の遊郭に行った帰りに、坂の途中で急死したからとも言われている。

二本榎通りとの一角には、高輪消防署二本榎出張所(1933(昭和8)年築)があり、戦前はあたりに高い建物がなかったため、この地域のシンボルタワーのような存在であった。

もう一角には高輪警察署があり、その隣には高野山東京別院がある。

戦前、この坂の両側には、著名人、有名作家などの大邸宅が並んでいて、当時を知る人によると、山下太郎氏(元アラビア石油株式会社社長)の家の居間からは、海が一望に見渡せたとのこと。当時の面影をそっくり残す建物は、東芝山口記念会館(1925(大正14)年築、旧朝吹邸、W・メルル・ヴォーリス設計)。その他多くの邸宅が、マンションや会社所有の研修所などに変わっていったが、今だに、驚くほど立派な石垣があちこちに残っている。



洞坂

東芝山口記念会館の横に急な坂道があり、洞坂[㊩]と言う。江戸時代は、特に名前がついていたわけではなく、東禅寺(臨済宗妙心寺派の禅寺、旧イギリス公使館)の関係者、使用人達が私道として使っていたようである。

桂坂周辺から洞坂にかけて、いまだに風情ある古い家、洋館がちらほらと見られる。歴史を感じさせる趣のある石垣を見る度に、戦前、多くの著名人、芸術家達がこの坂を愛し、周辺を歩いていたのではと想像される。



桂坂



東都名所 高輪之夕景(港区立港郷土資料館所蔵)

④ 伊皿子坂 *isarago-zaka*

伊皿子坂は、魚籃坂[㊨]を上りつめ、伊皿子坂交差点から泉岳寺方面に下りる坂である。この地名の由来には、諸説あり、主なものは以下である。

- ①『更級日記』に出ている「いさらふ」という地名が訛って「いさらご」に変化した。
- ②鎌倉幕府執権北条氏の一族・大仏陸奥守貞直が住んでおり、「おさらぎ」から変化した。
- ③江戸初期に伊皿子という明人が住んでいたため地名となった。

江戸時代初期には、坂の道筋は今とは異なっており、旧道は、坂の中腹から東へ下っていて、今もこの道が残っている。

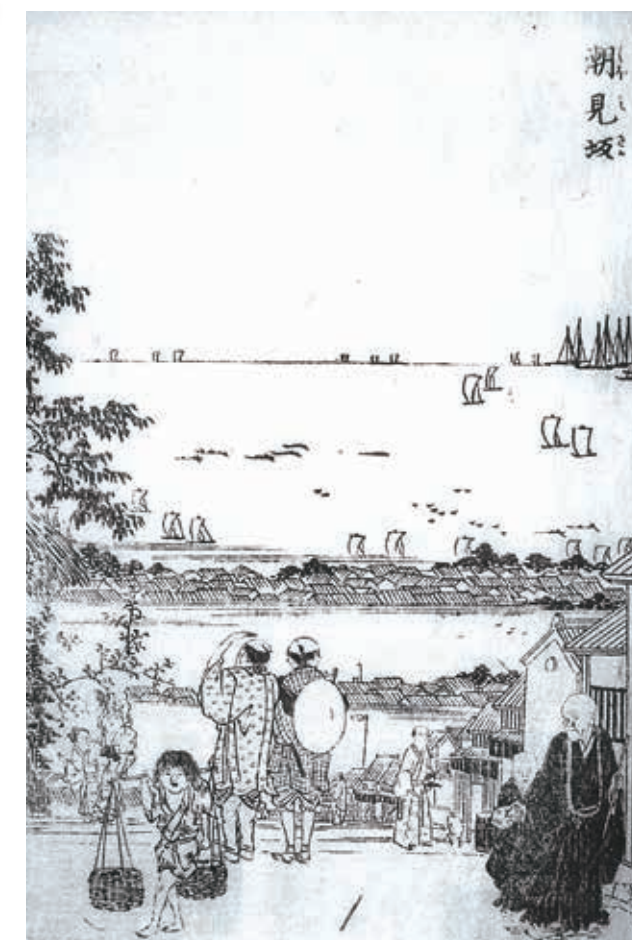
また、この伊皿子坂に隣接する現在の三田4丁目一帯を占める三田台は、江戸時代よりの景勝地であった。三田台は、別名「月の岬」と称され、その名の通り観月の名所として広く知られており、『東都紀行』には、「秋ならば 月のみさきや いかならむ 名は夏山の しげのみして」と和歌に詠まれている。

そして、伊皿子坂の上からは、品川の海や御台場が良く見えたことから、別名「潮見坂(汐見坂)」とも呼ばれていた。

現在は、伊皿子坂交差点には、「歯科医学教育発祥之地」の碑があり、中腹には、NHK交響楽団の建物がある。「月の岬」も「潮見坂」も建物や埋め立てにより、当時の眺めは望めないが、地形や道筋は大きな変化なく残っている。



伊皿子坂



「江戸名所図会」潮見坂(港区立港郷土資料館所蔵)

<参考文献>港区立港郷土資料館「資料館だより 第71号」/明治書院「江戸・東京坂道ものがたり」酒井茂之著/日本文芸社「江戸と東京の坂一決定版!古地図「今昔」散策」山野勝著



都電が走っていた頃の目黒通り



かつての商店がビルに

プラチナヒルズ商栄会
会長 大塚誠一さん

時代と共に輝きを増す プラチナヒルズ商栄会

白金台駅前から首都高速2号目黒線までの目黒通り沿いとその周辺のプラチナヒルズ商栄会会長、大塚誠一さんからお話を伺いました。

■ 活気あるフェスティバル・イベント

プラチナヒルズ商栄会は、2011年に白金台二丁目商栄会から名称変更しました。その告知も兼ねてその年の10月、白金台どんぐり児童遊園でイベントをしたのが現在も続くプラチナヒルズフェスティバルです。国立科学博物館附属自然教育園の共催も得ているこの催し、青空ステージでのエクササイズデモンストレーション、ダンスパフォーマンスなどのイベント、また、この日だけのオリジナル料理を取りそろえた屋台村、アートコーナー、はだして遊べる広場など、五感を刺激する一日です。開催は、毎年11月の第一日曜日です。そのほかには、去年初めて6商店会主催のハロウィンイベントにも参加しました。たくさんのお子さんたちが来てくれて、びっくりしました。

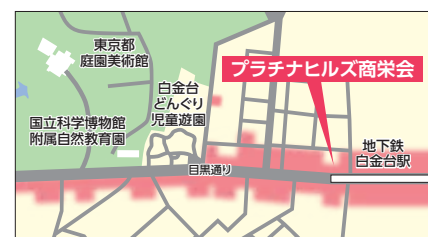


盛り上がるプラチナヒルズフェスティバル

■ 変わる街並みと共に

小さな建物がビルに建て替わり、時代に沿った街並みへと変わっていくプラチナヒルズ商栄会。訪れるたびに新たな発見をしてワクワクすることでしょう。

この商店会では、幸い空き店舗はほとんどありません。今年は、数年続いていた目黒通りの拡幅工事、歩道の整備がほぼ終わり、東京都庭園美術館はリニューアルオープン、松岡美術館も開館40周年を迎えることもあり、たくさんの人々に訪れていただきたいです。



(担当/森、太田、安藤)

わたしだって地域の一員!

■ チワワのまめちゃんは19歳8か月■

白金1丁目にあるペットクリニックの看板娘、来院される患者さんのお迎えが、まめちゃんのお仕事です。おおらかな性格で、動物も人もまめちゃんとはすぐに仲良し。いつも手作りのかわいい洋服をおしゃれに着こなしています。飼い主はクリニックの獣医師 寺田啓人先生です。小型犬の19歳は人年齢だと90歳以上。高齢になったらその日その日を楽しんで過ごすことが大切です。まめちゃんの長生きの秘訣は、とっても食いしん坊なこと。1.2kgのスリムなボディですが毎日朝晩のゴハンは完食です。さすがにおばあちゃんなので、やわらかい低アレルギー食に加えサプリメントもいろいろ飲んでます。朝9時に起床、夜は10時頃就寝、お昼寝付きの規則正しい生活で週に1回はお風呂に入ります。接客業なので清潔にしないとね。お散歩も大好きでとっても軽やかに歩きます。見かけたら声をかけてくださいね。



Mame-chan

Doctor's Advice — 獣医師からのアドバイス —

寺田先生に
夏の時期に注意することを
伺いました。



「夏は熱中症に注意してください。犬や猫は体温が人よりも高いので部屋の空調は28、9度に設定、除湿や換気も十分に行いましょう。扇風機で空気を循環させるのも効果的です。マズル(鼻口)の短い犬(フレンチブル、パグ等)は呼吸で体温を下げるのが苦手なので注意が必要です。お散歩の時間は、早朝か日没後1時間以上経ってから行くようにしましょう。短時間でも車中のお留守番は絶対にいけません。ドッグランなどで遊びに夢中になってしまうと、いつの間にか熱中症になってしまうことがあります。水分補給と休養はこまめに、もし呼吸が速くなったり体が熱くなってぐったりしたら、まず四肢を水で冷やしてすぐに動物病院へ連れて行ってください。」

(担当/田口、森)

安心・安全に国境なし

大使館員のための防災訓練が行われました!!

高輪消防署二本榎出張所では、春の火災予防運動に伴い、去る3月4日(水)に、管内の大使館員を対象に初期消火訓練、AEDを活用した応急救護訓練が行われました。

3.11東日本大震災以来、在住外国人の多い当地区では、その必要性が考えられ高輪消防署として初めての試みでした。当日はエチオピア、スリランカ、マラウイの各大使館から11人の参加がありました。訓練指導は、消防職員により英語で行われ、参加者から「訓練に行っても、言葉を理解できるか心配していたのですが、分かりやすい英語での説明のお陰で、とても有意義な時間と訓練とを行うことができました。この経験を今後役立てていきたいです。」と好評でした。

東京消防庁では、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、言語の違いから消防行政サービスに差異が生じることのないよう外国語のできる消防職員の養成に力を入れているそうです。

英語での司会、進行を務めた
東京消防庁高輪消防署(国際
業務係兼務)の竹内副士長

AEDを活用した訓練を行う参加者たち

(担当/伊関、川上)

地域で活躍する若者たち

新しい自分を発見! 「東海大学たかなわ子どもカレッジ」と大学生

近頃、地域と関わることにチャレンジしている学生がとて増えています。「知り合いを増やしたい」「お祭りが好き」などきっかけは様々ですが、共通して言えるのは、それによって学生たちが自らの学びや成長を見つけているところです。そこで今回は、「たかなわ子どもカレッジ」のお手伝いを通じて地域に貢献している東海大学Takanawa共育プロジェクトの学生たちにお話を聞きました。

「たかなわ子どもカレッジ」は、東海大学【文部科学省、地(知)の拠点事業To-Collaboプログラム】と高輪地区総合支所とが連携し、学内に子どもたちが安全に学び、遊べる場所を提供しています。子どもたちが自然に、自由に大学へ入っていく様子は、まるで近くの公園に行くのと同じ。多いときは30人ほどの小学生が訪れ、屋上の芝生で鬼ごっこをしたり、教室でカルタをしたりして遊んでいます。

学生たちは、日頃の小学生の遊び相手や、「バランスボール運動」や「英語教室」などのイベントのお手伝いをしています。時には小学生に授業も行います。子どもたちのやりたいことと用意した遊びや学びが一致せず、まったく興味をもたれずに落ち込むこともあります。それ以上に、「ありがとう」と言われた喜びに大きな充実感を覚えるようです。



リーダーの田口幸来さん

「私たちTakanawa共育プロジェクトも、たかなわ子どもカレッジに関わっています。しかし、この活動はまだ他の学生には充分浸透していません。地域と学生をつなげるために広報をして、大学全体で高輪地区と関わりたい」と田口さんは今後の抱負を力強く語ってくれました。これからは自分の成長だけでなく、周りも巻き込んでいく学生たちを、地域の私たちも応援していきましょう。



バランスボール運動

Q.子どもたちと関わることで、どんな発見をしましたか?

佐々木 嶺さん (情報通信学部 経営システム工学科)

最近の社会は知らない人と話す機会がとて少ないので、初対面の人と話すことに苦手意識がありました。しかし、子どもたちには自分から話しかけなければいけないので、だんだんと得意になってきました。

松田 功作さん (情報通信学部 組込みソフトウェア工学科)

普通の大学生とは違い、地域の方と接することで、社会にある問題を知ることができます。とて勉強になります。教えることは最大の学びだと感じます。



左から佐々木さん、松田さん、田口さん、菅野さん

田口 幸来さん (情報通信学部 通信ネットワーク工学科)

1年生のときの自分と比べて、成長を実感しています。できる事が増え、活動中に広く目が行き届くようになりました。

菅野 真優花さん (情報通信学部 通信ネットワーク工学科)

子どもたちが怪我をしないように気配りをしていたことで、広い視野を持てるようになりました。

(担当/増田、安藤、梶)

ただいま

夫婦で子育て中

高輪地区を支える30~40歳代の方の日常を知るために、ご近所の共働きのお母さん数人にお話を聞いてみました。

高輪地区の年齢別人口(図1)を見ると30~40歳代の人数が50~60歳代の人より大幅に多くなっていますが、日本の年齢別人口比率(図2)ではこれらの年代にはほとんど差が無いことがわかります(図1と図2の破線部分を比較)。世の中は少子化傾向が続いていますが、高輪地区の0歳児の人数はこの10年間で370人から617人と約1.7倍になっています。

朝7時半頃の光景

駅と反対方向にバギーに幼児をのせて押す男性。乳児を抱いて足早に歩く男性。ヘルメット姿の幼児を乗せ、スーツ姿で自転車を走らせる女性。皆、出勤前に保育園に子どもを送る父や母です。

ご近所の子育て中で共働きの方に聞きました

小学生と保育園に通っているお子さんの母親の生活上の関心事は子どもの教育、健康、進路、将来の重要度が高く、自分の事や両親の心配はその次のようです。お子さんの食事や身支度と自分の出勤の準備をする母親は皆さん5時台に起きています。

父親も子育て参画

父親は自分の事はもちろん、子どもを保育園に送ったりと、臨機応変に協力し合うのが今時の育児の現状だそうです。因みに保育園に幼児を送る大半が父親とか。

朝食の準備にも工夫

前の晩にできる事は準備し、朝の調理時間を短縮します。幼児が食べやすい食事を作りそこでも時間短縮をしているそうです。

ご近所さんの一致した意見

「高輪地区での生活について気付いたことはないですか」と聞いたところ、「公園が多く子育てがしやすい環境」、「育児手当、保育園・幼稚園費用など区の補助が手厚い」、「子育てがしやすい施設や制度がある」と肯定的な意見が返ってきました。

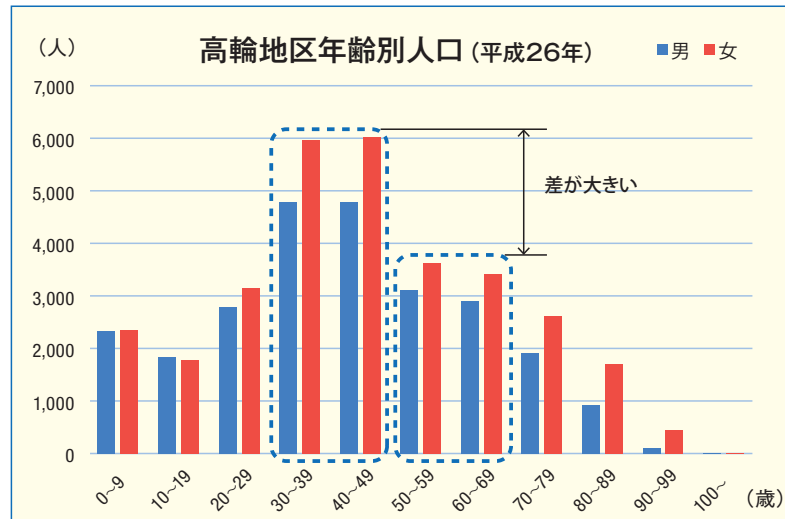


図1

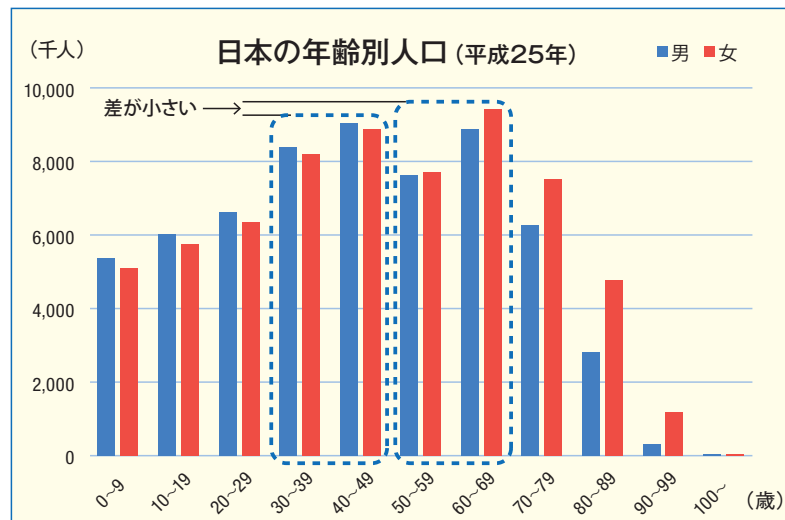


図2

*出典: 図1/港区行政資料集、年齢別・総合支所別人口(平成26年1月1日現在)
図2/総務省統計局統計調査部国勢統計課「人口推計」(平成25年10月1日現在)

(担当/土屋、本城)

区からのお知らせ

臨時福祉給付金事業および子育て世帯臨時特例給付金事業のお知らせ

消費税の引上げによる影響を緩和する措置として、国の補助事業により実施されるもので、区は、次のとおり支給を行います。

臨時福祉給付金

- 対象者** 平成27年1月1日時点で港区に住民票がある人で、平成27年度分の区民税(均等割)が課税されていない人
※区民税が課税されている人の扶養親族等、生活保護制度の被保護者は対象外です。
- 給付額** 給付対象者1人につき6千円

子育て世帯臨時特例給付金

- 対象者** 平成27年5月31日に港区に住民票がある人で、平成27年6月分の児童手当を受給している人
※生活保護制度の被保護者及び平成27年度区民税が課税されていない人も含まれます。
- 給付額** 対象児童1人につき3千円

●今後のスケジュールほか●

対象者には、9月下旬に港区からお知らせと申請書を送付いたします。

受付期間 9月下旬から平成28年1月中旬

その他 区内在住の公務員で平成27年6月分の児童手当を受給している人には、勤務先から子育て世帯臨時特例給付金申請書が配付されます。受付期間内に区に申請してください。
※詳しくは、「広報みなと」でお知らせする予定です。

給付金に乗じた「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください

【問合せ】 臨時福祉給付金担当・子育て世帯臨時特例給付金担当
TEL: 03-3578-2844・2845

子ども記者を募集します!

「あっぷりng高輪フェスティバル」の開催に合わせて、「みなとっぷ子ども編集室」が開設されます。日ごろ、みなとっぷの企画編集に参加している編集メンバーたちのサポートのもと、子ども記者がフェスティバルの取材や記事(原稿)の作成を行います。

子ども記者が作成した記事は、高輪地区情報紙みなとっぷ28号(11月下旬発行予定)に掲載する予定です。



- ◇日 時 11月7日(土)または8日(日) いずれか1日 午前9時から午後5時(予定)
- ◇対 象 高輪地区の子どもたち(小学校1年生から中学校3年生まで)
※記事の文章(簡単な作文程度)を作成することができること。
- ◇募集人数 数名程度(小学生の場合は保護者の付き添いが必要です)
- ◇募集方法 詳細は、港区ホームページや広報みなとに掲載するほか、公共施設等で配布するチラシをご参照ください。(9月中旬ごろ予定)
- ◇問 合 せ 高輪地区総合支所 協働推進課地区政策担当 TEL: 03-5421-7123

「こいのぼり掲揚式」に区立伊皿子坂保育園とんぼ組の子どもたちが参加しました

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間は、「児童福祉週間」です。この週間に先立ち、4月27日(月)、厚生労働省にて「こいのぼり掲揚式」が実施され、伊皿子坂保育園と芝公園保育園の子どもたちが参加しました。

来賓に大相撲の白鵬関と全国童話人協会の榎葉和英会長が来られて、みんなで元気に「こいのぼり」の歌を合唱しました。



白鵬関からこいのぼりをもらうとんぼ組の子どもたち

小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税を減免します(23区内)

一画地における非住宅用地の面積が400㎡以下であるもののうち200㎡までの部分について、固定資産税・都市計画税の税額の2割を減免します(個人又は資本金等の額が1億円以下の法人が所有するものに限る)。減免を受けるためには、申請が必要です。

※未申請の方で、小規模非住宅用地を所有していると思われる方には、8月までに減免手続きのご案内を送付する予定です。

【問合せ】 港区にある物件について 港都税事務所
TEL: 03-5549-3800(代表)

小児科診療中止のお知らせ

JCHO東京高輪病院(高輪3-10-11)は、6月20日(土)をもって小児科の診療を中止しました。

詳しくは、JCHO東京高輪病院ホームページ <http://takanawa.jcho.go.jp/> をご覧ください。

なお、近隣の小児科対応診療所については東京都医療機関案内サービス「ひまわり」ホームページ <http://www.himawari.metro.tokyo.jp/> をご覧ください。

【問合せ】 みなと保健所 保健政策調整担当 TEL: 03-6400-0041
JCHO東京高輪病院 TEL: 03-3443-9191
東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 TEL: 03-5272-0303



編集だより

▼編集部は若い人が増え、さらに活気にあふれています。あらゆる年齢層に読みこたえのある情報紙にしたいと思えます。(安藤)

▼一生懸命頑張っているからこそそのはじける笑顔。無心で活躍する若者たちから、かけがえのない活力をいただきました。(梶)

▼今の高輪しか知らない私にとって、昔の写真との対比はとても興味深いです。未来だけでなく、過去を振り返るのも重要ですね。(増田)

▼4月に開校した「白金の丘学園」、校舎の素晴らしいに圧倒され、子どもたちの笑顔に心を癒されました。(吉田)

▼戦後70年、悲惨な戦争中が色々と思い出されます。二度と繰り返さない様、永久に平和な時代が続くことを祈ります。(明石)

▼坂道は、単に傾斜した道という地形的な意味だけではなく、古来一つの境界であり、二つの世界が接する出入口とも考えられていました。(伊関)

▼童雷太さんのインタビューで、竜さんの大変和やかなお人柄に触れあうことができました。この感覚が紙面で伝えられたでしょうか。(太田)

▼坂道の取材で、今まで日常的に何気なく歩いてきた坂道に、想像していた以上に様々な歴史的なロマンがある事に気付かされました。(川上)

▼白金の丘学園、諸設備充実、様々な工夫が、とても素晴らしいです。緑に囲まれゆとりある教室、小学生に戻って勉強したくなりました。(滝川)

▼動物たちが元気で楽しく暮らせる地域づくりを目指します。(田口)

▼白金の丘学園を見学し、教育のポリシーを具現化するよう隅々まで精緻に設計された結果を見て、日本の将来を担う人材への期待を垣間見ました。(土屋)

▼みなとっぷの取材で驚いた事は、10年間で0〜9歳の子供の数が2倍に増加しているという事。何故なのか知りたくまりました。(本城)

▼インタビューなど、ご紹介頂いたり、直接お願いしたり、調整もいろいろ大変ですが、実現するのととてもうれしいです。ご紹介者に感謝!(松島)

▼先人の智慧、編集メンバー諸先輩の智慧に学び、読んでハッピー&得する紙面作りができるよう、頑張ります!(葉田)

▼道路が整備され新しい建物が次々にできる高輪地区。そこに集う人々もまた、個々の魅力にあふれています。取材にご協力ありがとうございました。(森)

- 区民編集メンバー**
- 安藤 洋一(チー)
 - 梶 昌夫(サプチー)
 - 増田 祐輝(サプチー)
 - 吉田 由紀子(サプチー)
 - 明石 美穂子
 - 伊関 則子
 - 太田 則義
 - 片岡 優子
 - 川上 智子
 - 桑原 菜
 - 滝川 まりえ
 - 田口 理恵
 - 土屋 和夫
 - 本城 光子
 - 松島 佐紀子
 - 葉田 知幸
 - 森 裕子

毎週水曜日は午後7時まで受付

※取扱業務は限定されます。

事前にご確認ください。

区民課窓口サービス係

5421-7612 / 保健福祉係

5421-7085